

就任のあいさつ

笠松町議会議長 川島 功士



皆様方には、町議会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

4月2日の笠松町議会臨時会におきまして、伝統ある笠松町議会の第45代議長に就任することになり、大変光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感し、まさに身の引き締まる思いであります。

古くは、木曾川の水運と鮎鮪街道の陸路とのクロスロードとして、“地の利”を活かして栄えた笠松。そうした背景を基に多くの知識人が生まれ、芸術家の逗留を受け入れるとともに、その伝統が笠松町を教育熱心な地域へと育ててきました。それは、現在でも第5次総合計画で示す将来像「清流木曾川に抱かれた“ひと・まち・自然”輝く創造文化都市」に表されていると考えております。「教育こそまちづくりの原点」そんな歴史の礎を、さらに発

展させ、誰もが安心して教育を受けることができるまちづくりを目指していきたいと考えております。

さらに喫緊の課題として、東海・東南海地震など大規模地震の発生が懸念される中での防災体制の充実はもちろんのこと、岐阜羽島衛生施設組合の次期ゴミ処理施設建設計画の推進など、町の重要課題に対して議会と行政が一体となって対処していく所存であります。町民皆様方のご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、3月に執行されました笠松町議会議員選挙におきまして、10人の議員が新たに信託を受けることとなりました。その10人の議員が一丸となって、一層開かれた議会を推進いたします。

私の座右の銘であります「過去と他人は変えられないが、自分と未来は変えられる。自分を変えれば未来は輝く」を肝に銘じ、議長としてさらなる議会改革に取り組んでいく所存であります。

町民皆様方の笠松町と議会に対する、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げ、就任のごあいさつといたします。

新議員の皆さん

3月25日執行の町議会議員選挙で、次の10人の皆さんが選ばれました。

(議席順)



長野恒美議員



船橋義明議員



安田敏雄議員



岡田文雄議員



伏屋隆男議員



田島清美議員



川島功士議員



伊藤 功議員



古田聖人議員



尾関俊治議員